

学校教育目標

「ともに學ぶ子」

具体目標

たくましい体（げんきアップ）  
学ぶ意欲（まなびアップ）  
豊かな心（こころアップ）

令和2年度 第19号

令和3年2月5日発行

児童数 239名



# 黒北小だより



〒349-0142 埼玉県蓮田市大字南新宿 800 番地 ☎048-768-4180 FAX048-768-4141

## 第2回学校教育活動アンケート結果について

2学期に提出していただきました第2回学校教育活動アンケートの集計結果等につきまして、お知らせいたします。本年度7月に実施しました第1回アンケート結果と比較すると共に、保護者の皆様からのご意見を参考にして、よりよい学校経営をするために生かしていきます。今回のアンケート結果を第1回の結果と共に棒グラフでまとめ裏面に掲載しました。棒グラフで全体のパーセンテージを表示するとともに、「そう思う」を4点、「ややそう思う」を3点、「あまり思わない」を2点、「思わない」1点として全体の回答を点数化して平均値を算出し各棒グラフの横に示しました。以下、アンケート結果についてのまとめです。

○回答数	第2回	のべ229名	(第1回	のべ221名)
○回答率	第2回	96.2%	(第1回	93.2%)
○自由記述欄記入者	第2回	のべ63名	(第1回	のべ70名)
○すべての項目の最高点	第2回	3.7点	(第1回	3.7点)
○すべての項目の最低点	第2回	3.0点	(第1回	3.0点)

今回のアンケート結果は回答数及び回答率が第1回を上回りました。すべての項目が第1回と同様に3.0点から3.6点の間にあるという結果が出ました。第1・2回共に、4の項目以外は「そう思う」「ややそう思う」を合計した数が80%を超えました。「4 学校教育環境整備」については、平均値は3.0と変わりませんでした。第2回は「そう思う」「ややそう思う」を合計した数が76.5%（第1回 75.2%）になりました。総じておおむね、本校の教育活動に対して、保護者の皆様方からご理解をいただいていると認識しています。

### ○前回と同様にポイントが高かった6項目

- ☆「11 学校生活がたのしいと言っているか」（楽しそうに登校している。）  
3.7点（第1回 3.7点）
- ☆「3 学校の安心・安全面の取組」（先生は、子どもたちの安全な学校生活のために努力している。）  
3.6点（第1回 3.6点）
- ☆「14 仲良く学校生活を送っているか」（学校の友だちと、仲良く生活している。）  
3.6点（第1回 3.6点）
- ☆「6 一人一人を大切にされた教育の推進」（先生は、子どもたち一人一人を大切にされた教育活動を行っている。）  
3.5点（第1回 3.5点）
- ☆「7 悩みの相談体制・いじめのない学校」（先生は、子どもたちや保護者の悩みや相談に対して真摯に受け止め、いじめのない学校を目指している）  
3.5点（第1回 3.5点）
- ☆「9 いじめをゆるさない・なくす努力」（先生は「いじめ」を許さず、真剣に「いじめ」をなくそうとしている。）  
3.5点（第1回 3.5点）

「11 学校生活がたのしいと言っているか」という項目が前回と同様に、全ての項目の中で一番高くなりました。その他「3 学校の安心・安全」「6 一人一人を大切にされた教育の推進」「7

悩みの相談体制・いじめのない学校」「9 いじめをゆるさない・なくす努力」「14 仲良く学校生活を送っているか」という項目も高い評価を得ました。毎日、子どもたちが安心して安全に学校生活を楽しむことができることが何よりも大切なことだと認識しています。上位となった項目は、そのことを実現するために特に大切なことばかりです。今後も高評価が保てるように努力してまいります。その一方で「3 学校の安心・安全」「6 一人一人を大切にした教育の推進及」「7 悩みの相談体制・いじめのない学校」「9 いじめをゆるさない・なくす努力」の項目では第1回と比べて「そう思わない」という回答が合計で7人増加しました。今後も子どもたちの一人一人を大切に、子どもが発する何気ないサインに早期に気付くと共に、温かな言葉かけを繰り返し、いじめのない学校をさらにつくっていきます。そして全ての子どもたちが毎日、安心して安全に楽しく学校生活を送ることができるように教職員が一丸となって、一層取り組みます。ご家庭でも何か気になることがございましたら遠慮無く学校にご連絡下さるようお願いいたします。

## ○第2回の評価が高まった項目

☆「2 子どもたちの教育活動の可視化」(本校の教育方針などが、わかりやすく伝えられている。)

3. 3点(第1回 3. 2点)

☆「10 悪ふざけやからかいの注意」(先生は「いじめ」につながるような「わるふざけ」や「からかい」を注意している。)

3. 5点(第1回 3. 4点)

「2」の項目については、HPの内容の充実と更新の頻度の増加及び個人情報保護を保護したブログの構築等、改善してきました。HPのアクセス数は毎日100前後あります。今後もぜひ、ご覧下さい。「10」の項目については、日常生活において何気ないからかいや悪ふざけからいじめに発展するという危機感を教職員が持つことが大切であり、今後もいじめ防止に全力で取り組みます。

## ○一番評価が低くなった項目

☆「4 学校の教育施設設備」(校舎や校庭、その他の設備等が整備されている)

3. 0点(第1回 3. 0点)

この項目については昨年度と同様に自由記述欄において改修、洋式化、衛生面等、トイレに対する要望が多数寄せられました。現段階で改善できた箇所は、使用できなかった洋式トイレの配管の詰まり解消、臭気の原因となる排水溝の修理、レバーからの水漏れ修理、便座の取替等を行いました。今後、業者による特別清掃作業が入る予定です。トイレの他には、夏に本校の体育館の床が全面張り替えられ、大変にきれいになりました。トイレ整備については、引き続き本校としても特に課題であると捉えています。継続して蓮田市教育委員会とも十分に話をし、改善を目指します。

## ◎学校評価の結果から見る次年度の課題

○第1回の学校評価より第2回の学校評価のほうが、全ての項目でより良い評価を得られるように、新型コロナウイルス感染症拡大防止を踏まえて、一層充実した教育活動を進めていくこと。

○多くの子どもたちが楽しく学校生活を送っている一方で、不安を感じている子どもたちのサインに必ず気づくと共に、保護者の皆様から相談しやすい体制を構築して、いじめがなく誰もが楽しく通える学校づくりを継続して進めていくこと。

○施設面では、特にトイレを中心に学校で修理できる部分は修繕し、蓮田市教育委員会とも話し合いながら、保護者の要望に応えられるように改善に向けて一層努力すること。

学校評価を2回実施することで、年度内にできることは改善を図ることができました。たくさんの温かい励ましの言葉をいただく一方で、様々な点においてご指摘いただく意見もありました。それらすべてを真摯に受け止め、今後もよりよい教育活動を進めて参ります。ご協力をいただきまして、大変にありがとうございました。今後も、変わらぬご理解とご協力とご支援をお願いいたします。